

ICTパイロット校検証報告会

2月20日、「平成28年度ICTパイロット校事業初年度成果検証報告会」が開催されました。
開会式の後、1～3年の国語、社会、数学、理科、保健体育、美術、英語の授業公開があり、タブレットを使った授業の様子を見学しました。

◆国語

グループ毎に問題を作り、PowerPointを使って解答の導き方法等の解説をしていました。



◆社会

課題に対してグループで話し合い、手で書き込み、写真を撮ってファイリングし、提出します。その後、代表者が発表をする形で授業がすすめられていました。

中にはマイマウスを持参し、効率よくタブレットを使用している姿も見受けられました。



◆数学

スクリーンに映し出された問題と同じ問題が、各自のタブレットに映し出されます。

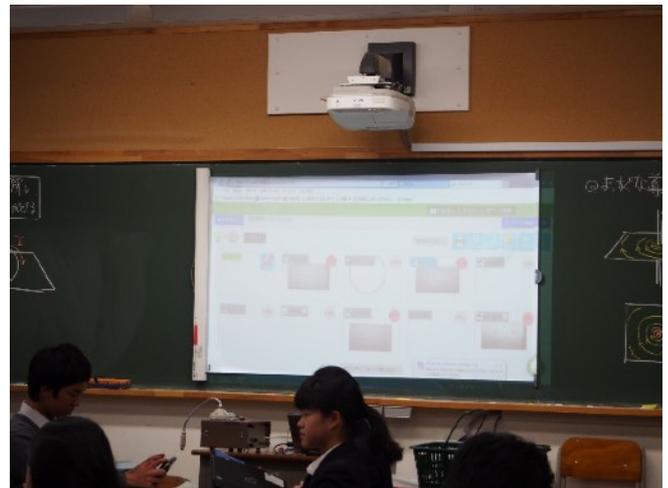
解答を導き出した後、各自タブレットで図形を動かして、解答が正解だったことが瞬時に検証できるのは、タブレットだからこそです。



◆理科

結果を想像し、スクールタクトに提出→共有という作業を積み重ねて、電流の流れ方などの理解を深めました。

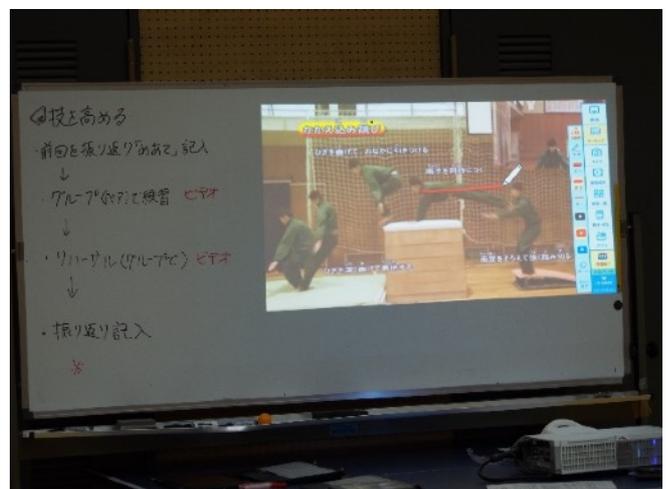
途中「タブレットをしまって」との声かけがあり、「タブレット検証会の日なのになぜ？」と勝手に焦ってしまいました。しかし、先生の説明の時間や、手を動かす時間もあり、バランスよく刺激を受けながら授業を受けていると感じました。



◆保健体育

跳び箱

抱えこみ跳びや、台上前転等の見本や、先生が撮影した生徒の良い例を全員で観て確認し、実践します。



各自タブレットにて撮影することで、いつでも改善点を確認することができます。

バドミントン

プレイを撮影し、フォームの改善点に活用します。

保健体育の実技でタブレット使用と聞いた時は、どの様に使用するのか不思議に思いましたが、自分のプレイを撮影してもらい視覚で確認することにより、改善点を自覚できるので、体育にも有効活用できるツールだと思いました。



◆美術

自画像のデッサンの授業でタブレットを活用。

自撮りし、タブレットの機能を使って、光の当たり方によって変わる表情や雰囲気を見て、デッサンしていきます。

光と影の効果を目で確認しながら、スムーズに進められている印象を受けました。



◆英語

物のある場所の表現について、イラストや外国人の先生のリアクションを交え視覚的に勉強を進めています。

前はノートをとる生徒はほとんど見受けられませんでした。回数を重ねた事で、自分にあったタブレットでの授業スタイルを見出しているように感じました。

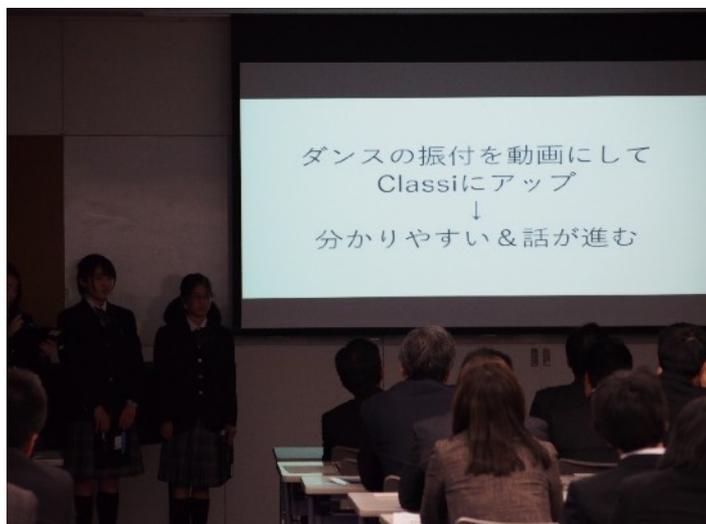


*****授業公開後に行われた「初年度成果検証報告会」では、生徒も発表を行いました*****

1年生：保健体育（ダンス）における活用について

ダンス発表会に向けてのグループ活動で、タブレットを有効利用した様子を発表しました。

「クラッシーで専用グループやコメント欄を活用しグループ名を決めたり、動画をアップしたりしたことで、冬休み中の取組みもスムーズに行えました。」とのコメントもありました。



2年生：職場体験の報告会での活用について

職場体験時の教員への出退勤報告をクラッシーで行ったことや、PC作業もタブレットで可能等、利点について報告しました。その後、2月25日に行われるファーストステージ発表会での職場体験グループ発表を披露しました。

「メンバーの急な発熱による欠席もクラッシーで前夜から体調報告があり、スムーズに対応できました。」



3年生：修学旅行事後学習（AR「マチアルキ」）での活用について

旅行時の撮影や、事後学習での取り組みについて発表した後、実際に作成したARを披露しました。

タブレットが導入されて学習の幅が広がったり、活用方法は無限であるといった感想や、ARを文化祭でも行うことで、待ち時間も楽しんでいただくことが出来るなどの提案が行われました。

また、データが重たいことから作業が進まなかったり、中断してしまうことに対し、「タブレットにはパソコン室のPCと同じソフトが入っているので、容量を増やすことで各自のタブレットで作業でき、パソコン室の混雑解消にもなります。」と具体的な改善を求める発表を行いました。



*****先生方からは、以下の報告がありました*****

★school Tact等の活用について～前田先生～

スクールタクトやクラッシーをどのように活用しているか、利点について報告されました。

schoolTact（スクールタクト）：生徒の学習状況をリアルタイムに把握したり、生徒同士が解答を共有し学び合ったりするための学習管理システム

Classi（クラッシー）：授業、生徒指導、クラス運営、生徒の学習等をサポートするサービス

★学習到達度（学力スタンダード）への活用について（スタディサプリ）～芝田先生～

3年生の接続テスト実施にあたり、事前指導として冬季休業中にスタディサプリを活用。また、英数国については、接続テストの問題にスタディサプリの到達度テストを利用。

スタディサプリ使用の利点について、「到達度テストの結果を踏まえ、スタディサプリのどこをどの順番で学習すればいいかのリストが出るので、よりきめ細かい補習ができる」と報告されました。

★食育指導における活用について（ヘルスジャッジジュニア）～宮下先生～

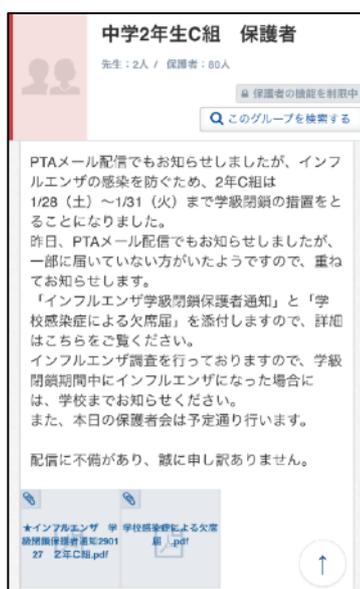
平日3日間、冬季休業中の3日間の食事をヘルスジャッジに入力することで、栄養バランスや食事が適切かわかります。また、タブレットを使用することで、アンケートをすぐに実施・集計できたり、発表がスムーズにできたこと等、報告されました。

★生徒、および家庭との連絡、アンケート調査等への活用について（クラッシー等）～能城先生～

クラッシーではクラスや部活動等グループを作成できるので、職場体験や修学旅行の際、グループ毎に教員と情報共有ができます。また、今年度の学校評価アンケートでクラッシーのアンケート機能を活用したことで、集計にかかる時間が短縮され、意見集約が簡素化されたこと等が報告されました。

10月にタブレットが導入されてから約4ヵ月、生徒達はタブレットを使いこなしているだけでなく、活用できる場をさらに広げようとしています。

校長先生からは、2年生学級閉鎖の際、決定が生徒下校後だったにもかかわらず、クラッシーを使用することで周知することができ、翌朝誤って登校した生徒が一人もいなかったことも報告されていました。



学級閉鎖の連絡（クラッシー）
文書を貼り付けられるのもいいですね。



クラッシーで学推やGTECの結果が見れます！

生徒だけでなく、保護者もクラッシーを使用（PC、スマートフォン）できます。しかし、今年度の学校評価アンケートをクラッシーを利用して実施したところ、「保護者に周知できていないのか、回答者が約70名減った」という、残念な報告もありました。

学校、保護者間のコミュニケーション・ツールとして活用していくには、保護者の皆様のご理解とご協力が欠かせません。皆様のご協力をお願いいたします。

*クラッシーの利用には、IDとパスワードが必要です。「IDがわからない」「パスワードを忘れてしまった」という方がいらしたら、担任の先生までお申し出ください。